

平成30年11月26日

各 位

木と建築で創造する共生社会実践研究会 (A-WASS)  
会 長 長 澤 悟

## 「A-WASS 地域に根差した木の建築研修会」(第4回)のご案内

＜日本建築士会 CPDプログラム登録予定＞

持続可能な地域づくりと木の建築との関わりなどについて考える「A-WASS 地域に根差した木の建築研修会」(第4回)を、下記により開催します(定員50名)。なお、研修会終了後、場所を変えて懇親会(定員20名)を予定しています。

出席を希望される方は、12月7日(金)までに申し込んで下さい(定員に達し次第、締め切ります)。なお、A-WASS 会員、賛助会員(代表者及び参加登録者)並びに学生の方を除き、参加費として1,000円を申し受けます(当日徴収)。

本研修会は、公益社団法人 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受けて実施しています。また、日本建築士会のCPDプログラムに登録を予定しています。

### 記

1. 日 時 12月15日(土) 15:00～17:30 (受付 14:30～)

2. 場 所 林友ビル 6階 中会議室  
東京都文京区後楽1-7-12 (別紙の案内図をご参照)

3. 講師・テーマ (詳細は別紙をご参照)

(株)日本設計 間室 健一 氏、杉浦 良和 氏  
「日本設計での木構造デザインについて - 栄光学園他を事例として」

前田建設工業(株) 永松 航介 氏  
「大規模木造建築における設計体制の違いと木材調達方法」(仮)

4. 申込方法 下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。(〆切:12月7日(金))

(1) 氏名・所属、懇親会の参加・不参加を明記して、A-WASS 事務局あてメール

(2) 下記リンクから申込フォームに必要事項を入力して送信

<https://goo.gl/forms/613v4rq2UZXLH0aA3>

A-WASS 事務局 (担当:今泉)

木と建築で創造する共生社会実践研究会 (A-WASS: Action-oriented Study Group on Wood and Architecture for Symbiosis Society Creation)

ウェブサイト: <http://a-wass.org/> 事務局メール: [general@a-wass.org](mailto:general@a-wass.org)

## 研修会の概要

<第1部> 15:00～16:00

講師：(株)日本設計 間室 健一 氏、杉浦 良和 氏

タイトル：「日本設計での木構造デザインについて - 栄光学園他を事例として」

講演内容：組織設計事務所としての中大規模木造の取組みを紹介しながら、計画毎に異なるデザイン、規模、法的要求等の与条件に対して、ハイブリッド化を含め、どのような判断で構造システム、材料、接合を選択したかを構造設計者の視点から紹介する。また、設計段階からの施工者と協働について、栄光学園(間室氏)、国際基督教大学(杉浦氏)の事例をもとに紹介する。

<第2部> 16:00～17:00

講師：前田建設工業(株) 永松 航介 氏

タイトル：「大規模木造建築における設計体制の違いと木材調達方法」(仮)

講演内容：耐火木造4階建ての計画「桐朋学園仙川キャンパス」と単板積層材LVLを採用した「国際基督教大学体育館」、住田町役場、釜石唐丹小中学校の計画を中心に紹介する。各プロジェクトでの設計施工体制の違い(基本設計実施設計を協働し施工を行う場合、実施設計と施工を行う場合、ECIによる施工等)と材調達方法について解説する。また、木造建築におけるBIM利用の方法について解説する。

<第3部> 17:00～17:30 意見交換



**懇親会のご案内** （研修会終了後、地下鉄で移動します）

日 時 12月15日（土） 18:00～

会 場 呂久呂 （東京都中央区日本橋久松町5-2）

会 費 3,000円 （懇親会場にて徴収します）

※ 懇親会のキャンセルについては、必ず前日までにご連絡をお願いします

※ 会場のキャパシティの関係から、定員（20名）に達し次第、締め切らせて頂きます。

※ 研修会場からの移動

後樂園（東京メトロ丸の内線）→ 淡路町（乗り換え）→ 小川町（都営新宿線）  
→ 馬喰横山

